

2007生態工学会 年次大会プログラム

平成19年 6月2日(土)~3日(日)

2007年6月2日(土) [発表・年次大会・表彰式・受賞者講演・一般公開特別講演会・懇親会]

08:00 参加登録開始

08:50-08:55 開会の挨拶 2007生態工学会年次大会委員長 田中逸夫(岐阜大学)

08:55-09:00 会長挨拶 生態工学会 会長 新田慶治

■ 発表

●セッション1

座長:白石文秀(九州大学)

09:00-09:12 01:Ce-Zr系酸化物を用いた二段階水分解ソーラー水素生産

○多久俊平、石原英之、福角浩昭、金子宏、長谷川紀子、玉浦裕(東京工業大学)

09:12-09:24 02:ニッケルフェライト系二段階水分解反応のロータリー式太陽反応炉への適用

○金子宏、長沼祐樹、石原英之、多久俊平、長谷川紀子、玉浦裕(東京工業大学)

09:24-09:36 03:ロータリー式太陽反応炉(東工大提案)の二号機開発

○石原英之、福角浩昭、長沼祐樹、多久俊平、金子宏、長谷川紀子、玉浦裕(東京工業大学)

09:36-09:48 04:メタン発酵回分培養時における励起蛍光マトリクスの経時変化

○遠藤良輔(日本大学)、坂本勝(三機工業株式会社)、木谷収(日本大学)、野池達也(日本大学)、大政謙次(東京大学)

09:48-10:00 休憩

●セッション2

座長:萩原昌司(食品総合研究所)

10:00-10:12 05:オオカサスゲ植栽人工湿地における酪農雑排水中汚濁物質の動態

○森岡理紀、前田高輝、長田隆(北海道農業研究センター)

10:12-10:24 06:ヤギ糞からの養分抽出に与える乾燥・粉碎処理の影響に関する研究

○森谷和彦、渡辺兼五(東京農工大学)、齋藤高弘(宇都宮大学)

10:24-10:36 07:微弱発光による清酒の劣化度の評価

○山口貴之、齋藤高弘、志賀徹(宇都宮大学)、萩原昌司(食品総合研究所)、岡本竹己、小坂忠之(栃木県産業技術センター)

10:36-10:48 08:食品の評価に対応した携帯型微弱発光計測ユニットの開発

○齋藤高弘(宇都宮大学)、萩原昌司(食品総合研究所)、志賀徹(宇都宮大学)、杉江正美、神谷昭文(浜松ホトニクス)

10:48-11:00 09:家畜糞を菌床に用いたキノコ栽培の試み

○皆川秀夫(北里大学)、土肥哲哉(西原環境テクノロジー/東京大学大学院農学生命科学研究科附属農場)、坂田洋、永井勝(環境科学技術研究所)

11:00-11:12 10:ティラピアを用いた魚醤油の開発

○館博、杉野雄一(東京農業大学)、宮崎浩子(千葉県産業支援技術研究所)、遠藤雅人、竹内俊郎(東京海洋大学)

11:12-11:20 休憩

●セッション3

座長:大森克徳(JAXA)

11:20-11:32 11:微小重力下におけるティラピアの姿勢保持と摂餌行動に関する研究

○遠藤雅人、金丸誠一、齋藤美里、柿本夏紀、竹内俊郎(東京海洋大学)

11:32-11:44 12:宇宙用飲料水製造装置の開発(I)

○小口美津夫、立原悟(JAXA)、前田芳聰、上岡輝美、笠原宏明(ニューメディカ・テック)

11:44-11:56 13:連続吸脱着濃縮器と光触媒反応器からなる空気清浄機の小型化

○白石文秀、石松孝章(九州大学)、立石憲治(アイクオーク)、山本秀之(アルスリサーチ)

11:56-12:08 14:宇宙農業でのNaとKの循環

○山下雅道(ISAS/JAXA)、能登谷正浩(東京海洋大学)、野瀬昭博(佐賀大学)、富田(横谷)香織、橋本博文(筑波大学)、北宅善昭(大阪府立大学)

12:10-13:00 昼休み

■ 2007年次大会・表彰式・受賞者講演

●2007年次大会

13:00-14:00 年次総会

●表彰式

14:00-14:15 表彰式

●受賞者講演

14:15-14:50 受賞者講演

14:50-15:00 休憩

■ 一般公開特別講演会「エコライフの推進と生態工学の役割」(参加費無料)

15:00-17:00

座長：田中逸夫(岐阜大学)

15:00-15:30

01:中部電力の環境問題への取り組み

○内藤 修久(中部電力株式会社 環境部環境経営グループ)

15:30-16:00

02:環境都市ぎふを目指した、バイオマスの取り組み

○片桐 猛(岐阜市役所 人・自然共生部)

16:00-16:30

03:バイオマスプラスチック製品の普及啓発に向けての取り組み

○天田 直樹(岐阜プラスチック工業株式会社 開発本部 技術開発グループ)

16:30-17:00

04:地球環境問題の解決に向けた地域の自立と生態工学

○水谷 広(日本大学生物資源科学部/生態工学会 理事)

17:00-17:10 休憩

●セッション4

座長：齋藤高弘(宇都宮大学)

17:10-17:22 15:空気成分に加え水を循環したヒト、ヤギおよび作物から成る人工生態系

-水、CO₂、O₂および植物バイオマスのフロー-

多胡靖宏、○小松原修、新井竜司、小山兼二(環境科学技術研究所)、福田修司、赤石誠、小笠原正人(サイエンテック)

17:22-17:34 16:閉鎖型生態系実験施設における養液循環システムの植物栽培への適用

○新井竜司、津賀正一、多胡靖宏、新田慶治(環境科学技術研究所)、齋藤高弘(宇都宮大学)、西館一則(サイエンテック)

17:34-17:46 17:閉鎖居住実験におけるCEEF内収穫物利用率

○小松原修(環境科学技術研究所)、篠原正典(帝京科学大学)、相部洋一、野副晋、多胡靖宏(環境科学技術研究所)

17:46-17:58 18:閉鎖型生態系実験施設へのプラズマ分解と親水性スクラバを用いた有害ガス分解除去システムの適用に関する一考察

○永井勝、曾田匡洋、遠藤政弘(環境科学技術研究所)

17:58-18:10 19:CEEFにおける廃棄物処理システムの分解特性と回収性

○黒川祐治、齋藤高弘、志賀徹(宇都宮大学)、新井竜司、津賀正一(環境科学技術研究所)、佐伯和彦(栃木県産業技術センター)

18:10-18:22 20:先端生命維持システム運用のためのスケジューリングアルゴリズムの開発

○宮嶋宏行(東京女学館大学)、広崎朋史(宇宙システム開発)、石川芳男(日本大学)

18:22-18:34 21:閉鎖系物質循環システムのスケジュール自動作成法に関する研究

○中根昌克、金田純一、石川芳男(日本大学)、宮嶋宏行(東京女学館大学)

■ 懇親会 19:30-21:00

■ オーガナイズドセッション-1「聴覚・視覚刺激とエコツーリズム」 9:00-10:50

オーガナイザー：堀田健治（日本大学）、田村治美（国際基督教大学）

01:海洋療法施設におけるネガティブイオンの効果に関する実験的研究

○井関汰太(日本大学)、折本智也(千葉県警本部)、堀田健治、岡本強一(日本大学)

02:波の音に含まれる超音波による音環境評価に関する研究

○渡邊和俊(日本大学)、内田真紀子(ミサワホーム東関東)、堀田健治、岡本強一(日本大学)

03:溪流の音の可聴音と超音波を付加させた音源による快適効果に関する研究

-超音波と聴覚の関係に関する検討-

○大島賢一郎、伊藤隆道、堀田健治、山崎憲、岡本強一(日本大学)

04:建築空間における音環境・視環境評価に関する基礎的研究

-波音・画像と波音・動画の比較による生理心理評価の検討-

○山崎京子、桑谷佑子、堀田健治、岡本強一(日本大学)

05:オフィス空間における環境因子がオフィスワーカーに与える影響に関する基礎的研究

-マイナスイオン環境下における疲労測定-

○高嶺寛己(日本大学)、杉山耕平(ミサワホーム研究所)、堀田健治、岡本強一(日本大学)

06:超音波の生理・心理効果へ環境の及ぼす影響-日本の伝統音楽への反応の個人差を考慮する-

○田村治美(国際基督教大学)、堀田健治、山崎憲(日本大学)

10:50-11:00 休憩

■ オーガナイズドセッション-2「閉鎖性水循環・浄化システム」 11:00-12:00

オーガナイザー：岡本強一（日本大学）

01:オゾンを用いたマイクロバブルによる水質浄化実験

○町田将紀、岡本強一、堀田健治(日本大学)

02:凝集剤とマイクロバブルを併用した水質浄化実験 フロックの浮上分離・除去効果の検討

○小倉右己、田村信也、岡本強一、堀田健治(日本大学)

03:海藻肥料を用いた陸上植物生長促進効果

○泉寛洋、岡本強一、堀田健治(日本大学)

04:海藻と魚類を用いた閉鎖循環式共生システムの構築

○關直顯、岡本強一、堀田健治(日本大学)

12:00-13:00 昼休み

■ 発表

●セッション5

座長：篠原正典(帝京科学大学)

13:00-13:12 22:繰り返し閉鎖居住実験がエコノートの健康状態に与える影響

○相部洋一、小松原修、野副晋、多胡靖宏(環境科学技術研究所)、篠原正典(帝京科学大学)、嶋宮民安、長田誠、尾崎由其男(山梨大学)、吉岡利忠(弘前学院大学)、毛利元彦(日本海要事業)

13:12-13:24 23:先端生命維持システム居住における心理・生理モニタリング

○嶋宮民安、北間敏弘、長田誠、尾崎由其男(山梨大学)、相部洋一、小松原修、野副晋(環境科学技術研究所)、篠原正典(帝京科学大学)、碓氷章(文京学院大学)、寺田信幸(東洋大学)、毛利元彦(日本海洋事業)

13:24-13:36 24:閉鎖型生態系実験施設の居住実験における水質基準と菌数変動の検討

○石川義朗(環境科学技術研究所)、篠原正典(帝京科学大学)、相部洋一(環境科学技術研究所)、篠村理子(静岡大学)、津賀正一、多胡靖宏(環境科学技術研究所)

13:36-13:48 25:マイクロチップデバイスによる水環境中の細菌群集プロファイリング

○山口進康、新留洋子、那須正夫(大阪大学)

13:48-14:00 26:電子顕微鏡-in situ ハイブリダイゼーション法を用いた水処理システムの細菌の可視化

○馬場貴志、稗田はつき、見坂武彦、山口進康、那須正夫(大阪大学)

14:00-14:10 休憩

●セッション6

座長：遠藤良輔（日本大学）

- 14:10-14:22 **27:微小生態系のシミュレーション-rotiferの移動能力変化がコロニー形成に与える影響-**
○王丸哲文、中根昌克、石川芳男（日本大学）、杉浦桂（相模女子大学）
- 14:22-14:34 **28:コナラ属落葉樹木のイソプレン放出特性**
○谷晃（静岡県立大学）、河和田唯惇（東海大学）
- 14:34-14:48 **29:楢円成長法によるカラマツの樹幹形の自動検出**
○浦野豊、大政謙次（東京大学）
- 14:48-15:00 **30:可搬型スキャニングライダーを用いた樹木の葉面積密度の測定**
○細井文樹、大政謙次（東京大学）
- 15:00-15:12 **31:Taylor 級数法による動的感度計算法の開発**
○白石文秀、富田朋文（九州大学）

15:12-15:20 休憩

●セッション7

座長：遠藤雅人（東京海洋大学）

- 15:20-15:32 **32:光合成培養におけるユーグレナの栄養成分量への光質とCO₂濃度の影響**
○松本隆仁（和歌山県環境衛生研究センター）、乾博、宮武和孝、中野長久（大阪府立大学）、村上克介（三重大学）
- 15:32-15:44 **33:光放射環境実験装置を利用したオキナワモズクの光合成色素に対する光の影響**
○須藤裕介（沖縄県水産海洋研究センター）、諸見里聰（沖縄県庁）、畠田裕久、小澤知子、増田篤稔、（ヤンマー）、村上克介（三重大学）
- 15:44-15:56 **34:さんご礁域における藻類養殖に関する光放射環境実験装置の開発**
○増田篤稔、畠田裕久、小澤知子、高橋光男（ヤンマー）、須藤裕介（沖縄県水産海洋研究センター）、諸見里聰（沖縄県庁）、向阪信一（松下電工）、村上克介（三重大学）
- 15:56-16:05 **閉会の挨拶**